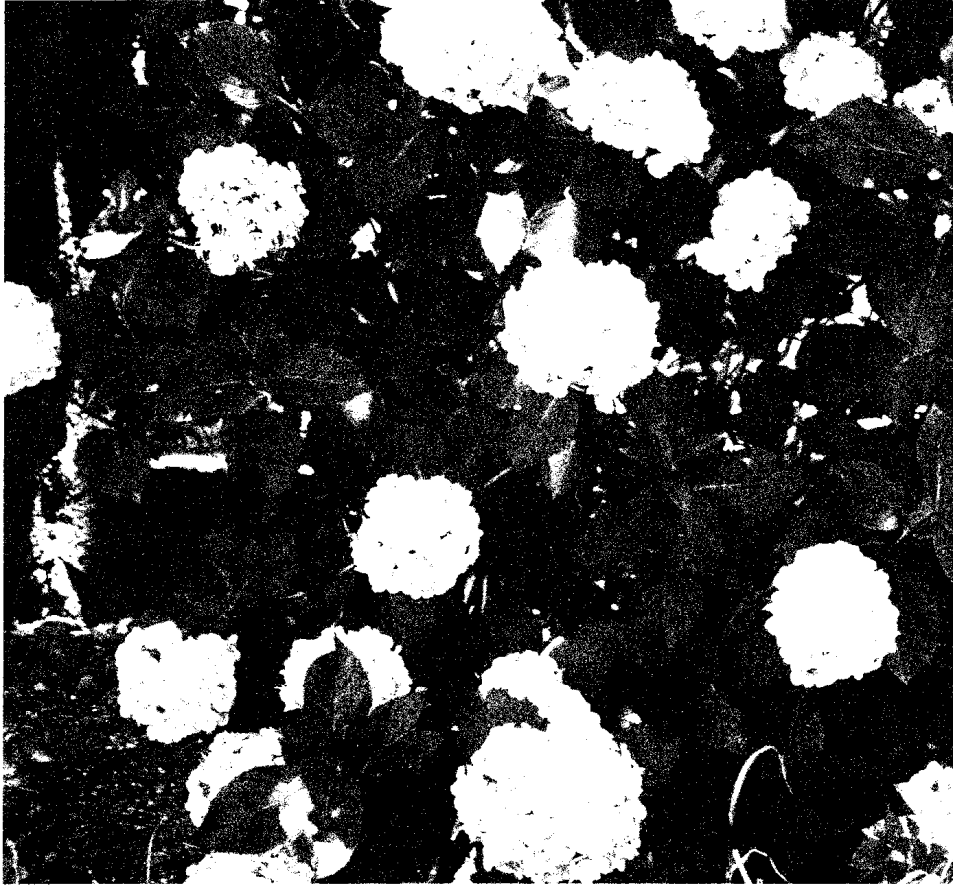


こがねい 市議会だより

発行／小金井市議会 編集／議会報編集委員会
〒184 小金井市本町六丁目6番3号 TEL (0423) 83-1130(直通) FAX (0423) 87-1225

第167号
第2回定例会

平成9年(1997年)
7月26日発行



今年も可憐な花をつけた紫陽花(あじさい)

他市並み(2.2月)の職員の夏期一時金否決

最終日に2.1月で可決

行政課題の
調査のため
3特別委員会を設置

第2回 定例会日誌

- 6月5・6・9日——本会議(2頁)
- 10・11・12日——一般質問(2～4頁)
- 13日——厚生文教委員会(5頁)
ごみ問題調査特別委員会(5頁)
- 16日——中央線・駅周辺整備調査
特別委員会(5頁)
- 17日——総務委員会(5頁)
- 18日——予算特別委員会(5頁)
- 19日——総務委員会(5頁)
議会運営委員会(5頁)
中央線・駅周辺整備調査
特別委員会(5頁)
行財政の改革を推進する
特別委員会(5頁)
- 23日——本会議(6頁)
中央線・駅周辺整備調査
特別委員会(5頁)
- 24日——本会議(6頁)

この議会報は再生紙を利用しています。
ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。

議員提案で議員の12月期末手当を0.2月分カット

平成9年第2回定例会(林茂夫議長は、6月5日に開会し、6月24日に閉会しました。
今定例会では、市長から当初、一般会計補正予算(第1回)など議案2件と報告3件が送付されました。
6日の本会議では、市長が行った専決処分の報告2件と「平成9年6月に小金井市職員に支給する期末手当及び勤勉手当に関する条例の制定について」(以下、「夏期一時金条例」)が追加送付されました。このうち専決処分の報告2件については承認することと決定しましたが、「夏期一時金条例」は、他市並みの支給率では厳しい財政状況の中、市民の理解を得られないとして否決しました。また、議員から提案された「平成9年12月に小金井市議会の議員に支給する期末手当に関する条例」を可決しました。これは、厳しい財政状況を踏まえ、議員に12月に支給する期末手当の額を0.2月分減額するものです。
9日の本会議では、市政の重要課題に対応するため「ごみ問題調査特別委員会」、「中央線・駅周辺整備調査特別委員会」、「行財政の改革を推進する特別委員会」を設置しました。
6月23日の本会議では、市長から「夏期一時金条例」等が追加送付され、この取扱いについて一定時間を要しましたが、質疑の後、可決しました。本件は、本会議2日目(6日)に「夏期一時金条例」が否決されたことに伴い、市長から支給率を0.1月分引下げ2.1月とし新たに提案されたものです。
その後、委員会付託審査案件の審査報告、討論採決が行われ、教育委員会委員の任命と固定資産評価審査委員の選任に関する人事案件2件を即決し、議員から提案された職員の期末勤勉手当支給に関する「付帯決議」の質疑を終了し会期を一日間延長しました。
最終日となった24日には議員から提案された意見書10件と付帯決議1件について、9件を可決、2件を継続審査としました。
その後、林議員から市政調査研究費に係る陳謝の発言の申出があり、発言が行われ、全ての日程を終了し、閉会しました。

本 会 議

(5・6・9・12日)

▼5日の本会議では、「小金井市土地開発公社の経営状況について」、「一般会計予算の繰越明許費について」及び「個人情報保護条例の運用状況について」の報告がなされた。

また当初送付された「平成9年度一般会計補正予算(第1回)」の質疑がなされた。

▼6日の本会議では、市長から追加送付された2件の専決処分報告が行われた。専決された内容は、平成9年6月に市長、助役収入役及び教育長に支給する期末手当の率を100分の20から100分の20に減額するための条例の制定です。

また、「平成9年6月に市職員に支給する期末勤続手当支給条例」について質疑を行いました。

その結果、専決処分の報告については承認することとし、条例については否決しました。

職員の時金一時否決

25月の要求で22月で妥結しているが、厳しい財政状況の本市では、他市と同じ妥結状況では市民の理解を得られないと言わざるを得ないが、どう考えるか。

例年5月の要求があった。労使交渉の結果このような妥結となつていくが、一つの組合とは妥結していない。

平成9年12月に職員に支給する期末手当を減額

本市の厳しい財政状況を踏まえて本年12月に市議会議員に支給する期末手当を100分の20から100分の20に減額して支給するという内容の条例が議員から提案され可決されました。

▼9日の本会議では、多様化・複雑化する行政課題に対応するため、「ごみ問題調査特別委員会」、「中央線・駅周辺整備調査特別委員会」及び「行財政の改革を推進する特別委員会」を設置しました。なお、「行財政の改革を推進する特別委員会」の委員は12日に選任されました。

3 特別委員会設置

議員との関係重視
議会对して事前の相談があった。しかし、議員との関係係で迷惑をかけたとしたらお詫びする。

期末手当については今後市長はどのようにしていくのか。

一般質問 (10・11・12日)

ここが聞きたい

ただしたい

中町二丁目建設予定の特養ホームについて



和野議員 ①東京聖労院が予定している特養ホームの建設費はいくらか。負担軽減のため定期借地権を考へてはどうか。小中学校の児童・生徒や近隣住民との交流の場を確保する。

福祉部長 都内にシルバーサービスは5社ある。市の一定している特養ホームの建設費はいくらか。負担軽減のため定期借地権を考へてはどうか。小中学校の児童・生徒や近隣住民との交流の場を確保する。

小金井「再生」に向けて

佐野議員 ①(他)市に比べる税金の市民への還元(金)市民サービス建設事業費は非常に少ない原因は人件費比率が高くなることにあるとみてよい。

企画財政部長 (7)についてはおっしゃるとおり小金井市の市民サービス事業費は年に一人当たり3万円弱で他市より4万円弱も少ない。(6)については、おっしゃるとおりで、本市の年の市民一人当りの人件費は9万円弱もかかっている。他市より市民一人当たり2万6258円も多くなっている。

②人件費比率が他市より高いことを答弁いただいたが、では人件費比率が高くなるのは(7)職員数が多いからか、(4)給料制度が無理があるからか、(6)無駄な手当や残業が多いか、



急務となっている財政再建

一般財源だけでは対応できないので、都・国の補助金を導入しながら平成12年度からは完全実施していきたい。

③6月5日は国際環境デーである。ひとり一人の美化意識を啓発することから地球環境の保全に結びつく「ポイ捨て条例」を制定してはどうか。

生活環境部長 条例を制定しても実効性の担保が問題。先進市の実施した状況等も勘案し、今後の課題とした。

市財政どうするか



武井議員 ①現時点で歳入不足が見込まれるものうち(7)繰越金はどうか。(4)その他不足のものは、

企画財政部長 (7)当初予算では、2億5000万円を予定して

有料の公共施設の改善を

井上議員 ①有料の施設である(7)公会堂の大ホールは年間回数使用され、100万円の収入です。映写機、ビデオ、OHPなどの備品をそろえて利用

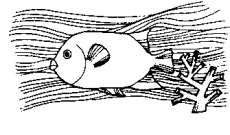
助役 条例は、質問者が言われるとおり、調査をし、関東財務局とも話をした上で、代執行もやっていた必要がある。

②児童館や学童保育、保育園関係あるいは小・中学校関係の職員削減について、関係市民の合意を得るべきだが、どのような努力を行なうのか。

物納国有地や都所有地の適正管理を



板倉議員 ①「小金井市空地の管理の適正化に関する条例」では、第4条で「市長は、空き地が危険な状態にあると認めるときは、当該空き地の所有者等に対し、期限を定めて雑草等を除去すべきことを勧告するものとする」とし、第6条では「所有者が何れも手を打たない場合は、市がかわりにそれを執行する」と述べている。相手が民有地であっても、国や東京都の土地であっても何ら差は設けていない。この条例に基づき、物納地についても市の条例で管理すべき。



長谷川議員

長谷川議員 ①24時間の介護体制で「寝たきり」をなくするため、(7)常勤ホームヘルパーの増員計画を早めたいか。(4)「政府の介護保険法」案の問題点をどうクリアするのか。福祉保健部長 (7)検討している必要があり、検討させてほしい。(4)現時点では、介護費用をどう確保していくかが課題と思う。

高齢者介護体制の充実を求める



情報課長 (7)前文を省略するが何らかの形で「アビレ」の意見を聞いて「アビレ」運用したい。(4)個人情報保護と共用して運用する。(4)慎重に考える必要があり、検討させてほしい。(4)「有料」は問題との意見もあり、現在、検討中。

②「知る権利」を拡大した情報公開制度をつくるため、(7)前文を設けて、基本的理念を明らかにしないか。(4)機関委任事務についても公開を原則とすべきと思うかどうか。(4)不服申立ての機関を独立して設けたいか。(4)条例実施前も一定の期間、公開を原則とすべきだがどうか。(4)手数料は無料にすべきか。

がどうか。(4)市民に負担をかけるない財政再建。

企画財政部長 (7)確かに保育料、水道料金、各種使用料手数料の適正化が求められている。(4)心して対応したい。

④大店舗による近隣への迷惑について行政指導を、(7)中町ケイヨーデイツー、緑町いなげやの駐車場不足から交通渋滞などが起きている。建設部長 (7)警察とも相談しており適切に指導していきたい。

⑤情報公開条例の答申では「政策形成過程についても情報を公開する必要がある」となっているが、(7)内容が公開しないのか。(4)すでに「行政診断書」が出来ているが、「行政改革市民会議」に何を期待しているのか。

企画財政部長 (7)公事はしないが各分野から専門の立場の人を登用した。(4)委員が忌憚のない発言をするため公開は必要でない。(4)議会への報告と市報で市民に公開したい。(4)建議の成案をまとめてもらう。

⑥その他、市民農園で質問。

市民参加の

監査制度を

野川の現状に

ついて

野見山議員 ①外部監査制度の導入を盛り込んだ改正地方自治法が来月4月に施行される。行政不祥事が続き、現在の監査制度が限度がある中で、外部監査制度の導入に向けて研究せよ。②群馬県大田市では今秋、市民公募で行政監査を行なうと準備を進めている。大田市長は、情報を公開することで市民と行政が市政に共同の責任を持つことになること、また市民に情報を隠そうとすることから市職員が開放されることからも市職員の責任を重くする意図として述べられた。情報公開と市民参加の流れの中で、小金井市でも取り入れられるか大田市の例も研究してみたい。

市長 ①外部監査を導入しなくても十分透明性は確保できるが、別途研究していきたい。

②(ア)タイオキシンについて、二枚橋ごみ焼却場の周辺の土壌調査をせよ。(イ)日の出町谷戸沢最終処分場には市民団体の推計では約200グラム(致死量約1000グラム)のタイオキシンがあるといわれているが、調査せよ。(ウ)タイオキシンの発生原因がごみを燃やすことにある。他市の例にもよらない、学校の焼却炉の使用を中止せよ。

若竹議員 ①水量確保の対策(浸透槽)の目標数は(ア)車庫にコンクリートを使わないよう市報で呼びかけよ。(イ)野川流域環境保全協議会で流域全体の共通取組を。(ウ)改修工事は地下水の侵入を妨げない設計を都へ要望せよ。**建設部長** (ウ)今後の課題は既存住宅への設置。年間51件(設置助成)は必ず抜けて高い。今後時間をかけてPRに努める。(イ)個別指導は難しいが何らかのPRなら可能。**都市整備部長** (ウ)5市1区で地下浸透槽設置等を努力。(イ)都や自然団体の関係を整理しながら地下水保全と湧水を野川にきちんと流すよう対応していきたい。

中前議員 ①中前橋塗り替えて古い塗料が川に一面に落とされ、建設部長 配慮足りなかった。今後十分業者に指導する。

若竹議員 ②中学校の標準服は型が多様化及び私服入学を含め選択の余地を。(イ)卒業式等を厳粛に行なうための指導が生徒自身の当日出席意欲まで及ぶようには行き過ぎであらう。市の見解は、学校教育部長 (ウ)学校指定服を規制しているわけではなく、現場で自由闊達な意見を交わし検討しているだけではない。(イ)指導はするが、基本的には出席させる方向である。他に「市民活動支援について」を質問しました。

西岡議員 ①行政改革、財政再建は最大の特別問題。財政再建が街づくりや福祉等の投資的経費にしっかりと使われるよう、財政の構造転換が急務。市長は行政主導ではなく市民代表という観点で、全国のモデルケースとなるよう改革を断固実施すべき。行政の質、組織機構のあり

行政改革・財政再建

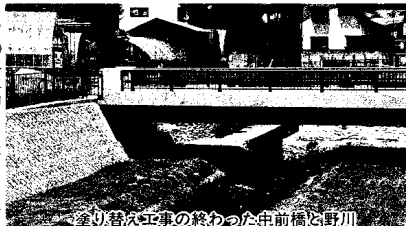
について

方について、その現状認識と改革の決意について問う。市長 職員の意識に變化が見えてきた中、年齢別給与体系(見直し)、人員の削減を行うなど、直営主義から民間活力を導入し、体質を改革させる必要がある。市民、議会、職員との認識を統一し、実効的の伴う決断を行っていただきたい。

②(イ)新設のグラウンドを整備の可能性(野川第二調整池の利用)市内及び周辺の各種公私施設の一般開放の現状を質問しました。

財政再建に

ついて



中前橋の塗り替え工事の終わった中前橋と野川

斎藤議員 ①財政再建について、(ア)市長が行っている退職者不補充という政策は、平成7年から8年かけて197人を削減する計画ですが、完了する平成14年には計画当初考えていた人件費率等達成できない見込みがあるのか。(イ)不補充が8年間続くのがこの時期の年齢層が指導者の立場になったときに行政運営に支障をきたすのでは。(ウ)退職者不補充以外の現時点では具体策はない。



森戸議員 ①小金井市民に待望の特別養護老人ホームが社会福祉法人によって建設されることになった。(ウ)今後のプロセスについて、(イ)市民の声を聞く場をもつようにならないか。(ウ)小金井市の高齢者意欲にもつき、高齢者の人権が生かされた施設になるように働きかけないか。

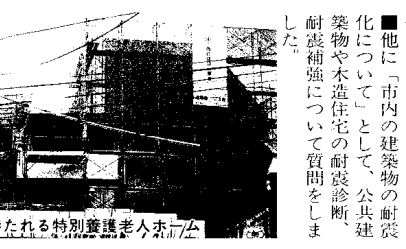
特別養護老人ホームの建設について

①(行政として一般開放施設増への働きかけと利用のための窓口サービスを行うべき。)**社会教育部長** (ウ)困難。(イ)認めている所はあるが、事情等により困難。(ウ)働きかけをしながら実現に努力する。

②(イ)地下水による盛土及び貯留確保、市民の様々な意見調整が必要。■その他 国会で審議されている介護保険制度について、小金井市の各種準備状況及び少子社会への対応策についてを質問しました。

(ウ)一気に効果を上げる方法は、保育園を廃園する等の整理退職だが、実態はむずかしい。ある程度の年数をかけてやっていくことを選んだ。

■他に「市内の建築物の耐震化について」(ア)公共建築物や木造住宅の耐震診断、耐震補強について質問をしました。



完成が待たれる特別養護老人ホーム

学校教育部長 (ウ)ごみ減量問題として今後検討したい。

市長 (ウ)調布市や府中市の調査を得たうえで研究したい。(イ)調査問題の経過を踏まえて対応すべきと考える。

学校教育部長 (ウ)ごみ減量問題として今後検討したい。

総務部長 (ウ)定年退職の最高額は、小金井市も、都も約1か月で同じだが、これに到達する年数は小金井市と都は同じで33年、国は35年で2年のずれがある。これによる適正化での程度の節減ができるか。

②(イ)具体的には答えられない。新給料表には答えられない。5年後に2億6000万の経費節減になるので、それに掛ける月数なので相当の効果が出る。③小学校から中学校に進学する場合には、同じ小学校出身の友達が始まらない問題があり、不登校等の原因になる恐れがある。単年度だけでなく継続的に生じる現象だ。条件を付した上で一定の配慮が必要である。具体的に対応せよ。

学校教育部長 本町6丁目(通学区域)での状況である。原則を守った上で、特殊事情には、相談に応じ検討。

財政再建に

①(イ)必要年齢層を特別募集することを考えているが現時点では具体策はない。

②(イ)必要年齢層を特別募集することを考えているが現時点では具体策はない。

③(イ)必要年齢層を特別募集することを考えているが現時点では具体策はない。

④(イ)必要年齢層を特別募集することを考えているが現時点では具体策はない。

⑤(イ)必要年齢層を特別募集することを考えているが現時点では具体策はない。

⑥(イ)必要年齢層を特別募集することを考えているが現時点では具体策はない。

⑦(イ)必要年齢層を特別募集することを考えているが現時点では具体策はない。

⑧(イ)必要年齢層を特別募集することを考えているが現時点では具体策はない。

⑨(イ)必要年齢層を特別募集することを考えているが現時点では具体策はない。

⑩(イ)必要年齢層を特別募集することを考えているが現時点では具体策はない。

意見書

今定例会では、議員から意見書10件、付帯決議1件が提案され、9件を原案のとおり可決し、2件を継続審査としました。(付帯決議については6頁参照)

塩化ビニール製品等の規制とダイオキシン汚染問題の解決を求める意見書

ダイオキシンは、塩素を含んだ廃棄物の焼却によって発生するといわれ、「新ガイドライン」の設定等の対応策がとられているが、「新ガイドライン」の指摘がある。よって次の項目を要望する。

- 1 塩化ビニール製品等の生産・使用抑制と代替化を図る。
- 2 「新ガイドライン」の早期見直しを図るとともに、抜本的改訂を行うこと。
- 3 産業廃棄物焼却施設に対する実態把握調査を行い、所要の法規制を行うこと。
- 4 焼却炉周辺の汚染実態調査、施設の労働者や周辺住民の健康調査を実施し、所要の法規制を行うこと。
- 5 問題解決のため関係省庁の協同取組を行うこと。
- 6 一般廃棄物処理施設改修の国庫補助を増額すること。

提出先 内閣総理・厚生・通商産業大臣、環境庁長官(採決結果)(全員賛成)

可決された意見書(要旨)

諫早湾干拓事業に関する意見書

諫早湾干拓事業のうち、潮受け堤防の潮止めが実施され、全国的に注目を集めている。本事業は自然にかに次世代に引き継ぐべき課題を投げかけている。よって、次の事項を要望する。

- 1 環境に及ぼす影響を調査研究すること。
- 2 干潟の生物の保護を図り、防災対策を講ずること。
- 3 公共事業見直し観点から、技術的に見直しすること。

提出先 内閣総理・農林水産・建設大臣、環境庁長官(採決結果)(全員賛成)

賛成 市民派議員クラブ、日本共産党、生活者ネット、行政改革の会

反対 自由民主党、市民クラブ、市民連合

退席 小金井市議会公明、市民、市民権ク

多摩の「格差」是正を求める意見書

行政から受けるサービスに格差があつてはならず、都には支援する責務がある。都が市町村への負担増を強い続けていることは、格差を深刻な事態にし、サービス低下を招く危険がある。よって、次の点を強く要望する。

- 1 格差是正について新たな計画で対策を急ぐこと。
- 2 補助金削減をやめ、十分な財源支援に努めること。

提出先 東京都知事(採決結果) 全員賛成 (退席 市民派議員クラブ(2))

子育て減税の制度化と少子化対策の充実に関する意見書

平成7年の合計特殊出生率は1.4人で出生率の低下は子どもを産み育てる環境が不十分であることに最大の原因がある。よって、次の事項を要求する。

- 1 子育て減税の制度化を図ること。
- 2 乳幼児医療無料化に対する補助制度を創設すること。

市議会選挙の結果を受けて 市長に問う

青木議員 ●市議会議員選

挙の結果、議席が得票数にドラ
スチックな変化が起きた。小
金井市の財政悪化に至った大
久保市政に対する不信感やリ
ース庁舎への批判と怒りから
市民の意向の転換を選出した
と考えられるが、市長の見解は。

市長 議席の変動が即、長
の姿勢の反映とは言えない
それにとり対応するかが長
の責務である。全く責任がない
とは言わない。

●退職金の発行に至った原
因を、市長は昭和40年代後半
の職員大増採用が原因として
いる。しかし大久保市長は保
守市政にかわって以後16年
間責任のある立場にあった。
市長就任当時、総合体育館の
建設に2年間で26億円投じ、

一方退職手当基金積み立てに
は5億円前後しか使ってい
ない。将来を見据えた政治を行
わなかった責任をどう考える
か。

市長 体育館は市民待望の
施設だった。景気が上向いた
時は積み立てたが、国の経済
が伸び悩み、そのしわ寄せで
退職手当に事欠くこととな
った。

●リース庁舎は財政悪化の
原因だと考えないか。
市長 当初から今の第二庁
舎を考えただけではない。い
ろいろ検討した末のやむを得
ざる選択だった。都下27市中
借り物庁舎は小金井だけのな
で、まことに残念だ。



ごみ焼却時の ダイオキシンの対策と リサイクルについて



小山議員 ●ダイオキシン
は、史上最強の猛毒物質と言
われ、深刻な問題になっている
が、(ア)二枚橋焼却場の各煙
突のダイオキシン濃度は、(イ)
高い濃度のダイオキシンが出
る焼却がは使われない方がい
いと思うが、二枚橋議会の監事
者はどう考えるか。(ウ)その焼
却炉を基幹整備するか、使わ
ないことにできないか。

生活環境部長 (ア)4つの加
のうち1、3、4号の3つは
基幹整備が完了しており、(イ)
ナノグラムでガイドラインを

街路樹が泣いています

渡辺(大)議員 ●北町交番
の前のナンジャモジャとい
う珍しい街路樹が、きれいな
白い花の咲く季節に市職員に
よって切り刻まれた。(ウ)木の
健康状態や花の咲く時期に配
慮した剪定をすべきでは、(イ)
3年に一度の剪定をすべきでは、
まさか3年分まとめて剪定し
たのでは、(ウ)植木組合などの
専門家にも業務を委託しな
い。(エ)世田谷区などの様に、
縦割行政の弊害の著しい緑の
問題や都市景観の問題をトー
タルにコーディネートする組
織機構の改正を行わないか。
建設部長 (ア)大変申し訳な
い。今後剪定の時期等につい
て充分考慮したい。(イ)今後、
木の性質を把握し対応した
り(エ)定期的に対応できる部
分と緊急対応する場合に分け
て、検討していきたい。



都市整備部長 (ウ)できる限
り早く、緑の問題・都市開発
の問題について提起したい。
緑地係という「係」としての
対応は、とても難しい状況だ。
■他に「情報公開条例の制定
に向けて」を質問しました。
具体的には過年度分の古い文
書の整理状況を確認し、また
文書不存在的場合でも行政が
説明義務を負うべきである一
つの要望をいたしました。

クリアしているが、2号炉は
81ナノグラムという高い数値
である。(イ)二枚橋衛生組合と
しても、できるだけこの2号
炉を稼働しないような配慮を
している。(ウ)基幹整備は、工
事を行うスペース等が確保で
きない。平成10年度、府中市
が処理区域の変更で二枚橋焼
却場撤入の可燃ごみの半減策
が実現すれば、使わなくても
大丈夫ではないかと思われる
が、適宜努力したい。
■その他に、「空カン等のカゴ
による取集を進めよう」、占紙回
取について、「ペットボトル回
集の進行状況は、粗大ごみの
リサイクルについて」を質問
しました。

男女平等な まちづくりに向けて

漢人議員 全国の地方議会

の女性比率は42%、女性のい
ない議会が6割。国会の女性
比率は46%で世界10位。自治
体の取り組みによる成果を期
待して、「ともに生きる小金井
市行動計画」の推進状況を開
く。(ア)市民・職員の意識調
査、市民スタッフ設置、(イ)女
性施策推進体制の充実、(ウ)職
員研修の実施は、
広報広聴課長 (ウ)実施に向
けて検討中。(イ)課長による行
政連絡協議会を設置している。
助役 (ウ)必要があれば実施
中。(イ)男女平等教育の推進に
関する調査資料の活用。女子に
スカート等を着用する計画を
立てている。
■福祉共同作業所・保育園な
どについても質問しました。
国歌斉唱まで起立の状態で行
ない、その後一同着席というの
が通常の形である。
3月の市議会では、正し
い情報がない限りは伝わらな
かっただけだ。座ったまま
まま進行するのはおかしい。
と主張した。変えれば混乱す
るので勘弁していただきたい。
これが毎年の良いことがある。
この丸、君が代の扱いは、(イ)教
育委員会の式典の指導は、
学校教育部長 (ウ)指導要領
で入学式や卒業式は国旗掲揚
と国歌斉唱を指導する。ある
が小学校5校ができていない。
(イ)起立。礼の号令から始まり
ながら検討したい。
■この他に阪神、淡路大震災
から2年半過ぎたが、この教
訓をいかして住民参加による
防災計画を策定すべきではな
い。また、防災対策の年次
計画を策定すべきであると提
言しました。
また、多摩学舎差止め問題
について質問しました。



の取り組みを。(イ)男女混合名
簿の導入を望む。
学校教育部長 (ウ)男女平等
観に立った卒業式の並び方
など、(イ)現場の使いやすいよう
にやってみよう。

小・中学校の 式典のあり方について

稲葉議員 ●卒業式と入学

式に出席した際、式次第の説
明が、着席後、開会の辞、君
が代と着席しての、よろしく
ければ起立をして斉唱してく
ださい。」とあった。私は「全
員が起立し、礼をした後、開
会の辞、君が代と起立をした
まま続けるのはおかしい。」と
主張した。変えれば混乱す
るので勘弁していただきたい。
これが毎年の良いことがある。
この丸、君が代の扱いは、(イ)教
育委員会の式典の指導は、
学校教育部長 (ウ)指導要領
で入学式や卒業式は国旗掲揚
と国歌斉唱を指導する。ある
が小学校5校ができていない。
(イ)起立。礼の号令から始まり
ながら検討したい。
■この他に阪神、淡路大震災
から2年半過ぎたが、この教
訓をいかして住民参加による
防災計画を策定すべきではな
い。また、防災対策の年次
計画を策定すべきであると提
言しました。
また、多摩学舎差止め問題
について質問しました。

借家庁舎の問題点と 総合庁舎建設の展望を問う

大島議員 ●借家庁舎の三

年毎の賃料の見直しの交渉経
過と結果はどうだったのか。
(ア)平成九年度の賃料は、2億
8千万円。維持管理料・公益費
が5千万円。光熱費と駐車場料
金を含めると4億円を超える
が近隣の業務ビルと比べて適
正か。(ウ)市民と専門家の参加
による総合庁舎建設検討委員
会をつくり、資金計画、建設
規模、建設時期などについて
検討すべきではないか。
総務部長 (ウ)日本信託銀行
から値上げ要求がなされ、1
年中に10回、9年がたてられ8
回の交渉をしてきたが、結論



真井北町のナンジャモジャの木



窓口部門の集まる第三庁舎

可決された意見書(要旨)

- 1 児童手当制度の大幅拡充、子育て支援センターの整備充実等を早急に推進すること。提出先：内閣総理・大蔵・自治・厚生大臣 (採決結果) 全員賛成 (退席自由民主党)
- 2 郵政事業の分割・民営化に反対する意見書。政府は行政改革会議で郵政三事業の見直しをあげ、民営化に向けて検討しているが、郵政事業は、国民生活の安定向上と福祉の増進に寄与している。よって、現行経営形態を堅持し、分割・民営化を行わないよう要請する。提出先：内閣総理・大蔵・郵政・自治大臣 (採決結果) (全員賛成)
- 3 遺伝子組み換え食品に表示の義務付けを求める意見書。「遺伝子組み換え食品」の輸入が始まった。遺伝子組み換え食品は未知の分野で、予測困難な事態が出てくる可能性に不安を抱いており、監視していく必要がある。よって、遺伝子組み換え食品について、情報の公開を促進し、表示を義務付けるよう強く要請する。提出先：内閣総理・厚生大臣 (採決結果) (全員賛成)
- 4 地震災害等に対する国民的保障制度を検討する審議会設置に関する意見書。阪神・淡路大震災から2年余が経過し、今なお住宅再建のめどがつかない被災者は何万人にも及び住宅再建は社会的な責務である。よって、万人の事項を強く求める。1 自然災害被災者の住宅復興を促進するための国家的制度を創設すること。2 給付の対象は住宅と家財とし、生活再建を促進すること。3 公平で納得のできるシステム設計を図ること。4 制度は、阪神・淡路大震災の被災者に救済措置ができるよう設計すること。提出先：内閣総理・大蔵・厚生・建設・自治大臣 (採決結果) (全員賛成)
- 5 「未臨界核実験」など、あらゆる形態の核実験に反対する意見書。当市議会は、非核平和宣言、核兵器廃絶と恒久平和の実現を求める決議を行っているが、アメリカは「未臨界核実験」を行うと発表している。よって計画の中止を求め、核実験に反対し、核兵器全面禁止・廃絶の国際条約の締結実現を要請する。提出先：内閣総理・外務大臣 (採決結果) (全員賛成)
- 6 私学助成の拡充を求める意見書。都における私学依存度は大変高くなっている。生徒の減少・少子化が進行するなか、私学助成の充実で行き届いた教育を実現させていく好機ともなる。よって、次の事項について要請する。1 私立学校経常費補助の削減を行わず、標準的運営費の2分の1補助制度を堅持すること。2 私立学校の父母負担軽減と教育条件改善のため、私学助成の一層の充実を図ること。提出先：東京都知事 (採決結果) (全員賛成)

委員会の動き

議案・請願・陳情の審議
結果は7頁、継続した
案件は8頁を参照して
ください。

厚文委 (13H)

厚生文教委員会(野見山修
吉委員長)は、請願3件、陳
情3件の計6件を審査し、い
ずれも継続審査とした。なお
今回の委員会は、
改選後初めての委員
会であり、それ
ぞれの請願・陳情
を研究する必要性から委員
より次回委員会までに資料請求
が多く出された。
重度障害児・者の通所訓練グ
ループへの補助金の減額に関
する請願書

市は障害者福祉施設
の中で、グループわを
市町村が補助する制度の中
で、補助を行なっているか。
市は、どのような
補助を行なっているか。

年度の見直しがあり、補助基
準額の2/3を都、1/3を
市町村が補助する制度の中
で措置したい。
小金井市公立保育園の障害児
保育指定園拡大に関する陳情
書

請願・陳情いづれも継続審査

指定園の拡
充を中央線
南側にも実施して
いくつもりがあるか。

基本的には、現行の職
員体制の中で南側にも
拡大していくつもりである。
平成12年度頃までに方向性を
考えている。

総務委 (1917日)

総務委員会(稲葉孝彦委員
長)は、議案1件、請願3件、
陳情6件の計10件を審査し、
議案を可決、請願・陳情各3
件を採択し、陳情3
件を継続審査と決
定した。
なお、採択した請
願・陳情は、いずれも国や都
へ意見書の提出を求めるもの
であり、趣旨にそって意見書
を調製した。
郵政事業の分割・民営化反対
に関する請願

請願・陳情6件を採択

郵便貯金・簡易保
険からの借入れはどの
くらいか。郵便局で市税等の
納入ができないか。財政投
融資と自治体の位置付けをど
う考えるか。

簡保資金から38件17
億圓万円借り入れたい
借入金残高2億圓余のう
ち、郵便貯金などの大蔵省資
源が保管すべきと思つて交付
申請を求めたのか。市政調
査研究費の交付申請に当つて
議長の方針が示されなかつ
たが。

議運委 (19H)

議会運営委員会(小川和彦
委員長)は、請願1件、陳情
2件の計3件を審査し、それ
ぞれ継続審査とした。
市政調査研究費の領
取証を議会事務局
で監査・保管・公
開を求める陳情書

市政調査研究費に関する陳情を継続

領取証が返還された
ことに関連し、返還日
体、事務局の判断でできる
かどうかを質問した。今は全
く思っていない。将来的に

領取証が返還された
ことに関連し、返還日
体、事務局の判断でできる
かどうかを質問した。今は全
く思っていない。将来的に

予算委 (18日)

予算特別委員会(中根三
枝委員長)は、議案1件を
審査し、起立多数で原案ど
おり可決した。
平成9年度一般会計
補正予算(第一回)
慶幸車等の売払いについて
た価格で売却
したのか。あまり
売却されたが、何故
使用していない車も
売却されたのか。



予算特別委員会
委員長 中根三枝

事務事業の
見直しにより
不要となった特殊
車両等を、購入・
整備実績のある会
社などの計8社で
競争入札の結果、
予定価格より高い
値で売却された。
消毒専用車など
使用頻度の少な
い車もあった。
民間委託の話が
あった平成6年に
購入した1台車両
も売却したが、今
後は慎重に対応したい。

問題がでてくるが
ごみステーションの場所
によるトラブルにどう対処す
るのか。民間委託後の取
集時間の変更による混乱
があった。生ごみの収集は午前
中に3回の声もあるが、いか
が。

腐敗については、
水切りをよくするな
どのご協力をお願いした

小学校3校に機械警備を導入

機械化によ
り人件費が削
減され、センサー作
動で異常が早く察知
できるようになる。
管理センターには巡
回班がおり、電話通
報で対応できる。校
門は防災上から夜
間は開放している
が、地域の要望によ
り閉めていたり
もある。災害時の
学校の役割は、災害
対策本部の管理の
下、ライフラインの
確保のため生活の場
を提供することである。地
域防災計画により職員の参
集訓練は既に実施した。学
校防災計画については検討
中である。

ごみ収集について
問題がでてくるが
ごみステーションの場所
によるトラブルにどう対処す
るのか。民間委託後の取
集時間の変更による混乱
があった。生ごみの収集は午前
中に3回の声もあるが、いか
が。

腐敗については、
水切りをよくするな
どのご協力をお願いした

ごみ収集について
問題がでてくるが
ごみステーションの場所
によるトラブルにどう対処す
るのか。民間委託後の取
集時間の変更による混乱
があった。生ごみの収集は午前
中に3回の声もあるが、いか
が。

腐敗については、
水切りをよくするな
どのご協力をお願いした



機械警備が導入される本町小学校

ごみ特委 (13H)

ごみ問題調査特別委員会
(相田茂雄委員長)は、調査
1件を審査し、継続調査と決
定した。
ごみ減量及び終末
処理対策に係る
諸問題の調査
審査に先立ち、当
委員会の活動指針とす
るため、調査項目(調査の柱)
を決定した。

調査項目決定

良質化及び減量運動 (3)ごみ
の再資源化及び再使用の促進
2ごみの中間処理及び最終処
分に係る対策について (1)中
間処理施設 (2)広域処分地間
断

3ごみ処理の先進国の現状に
ついて
1ごみの良質化及び減量対策
について (1)分別収集実施に
係る諸問題の調査 (2)ごみの
調査項目(柱)

中央線・駅特委 (16日)

中央線・駅周辺整備調査特
別委員会(長谷川博道委員長)
は、調査1件、陳情2件を審査
し、いずれも継続審査とした。
調査、調査の柱を
決定

特別委員会の調査の柱を決定

市内外南北
交通難解消のため
中央線連続立体
交差化推進及び駅周辺整備の
あり方について
各論 ①中央線連続立体交差
化事業に係る諸問題の調査
②駅周辺の開発・整備とその方
法について ア武蔵小金井駅
周辺

イ東小金井駅 ウ新小金井駅
武蔵小金井駅南口再開発事業
①組合施行から住都公
団施行にいつころ変更
になったのか。②都からの支
援に変更が起きないのか。
③4月ごろから第1ブ
ロック4話が持ち上
がり、6月中には各ブロッ
クとも、意向を示していくと思
う。

行財政特委 (19日)

行財政の改革を推進する特
別委員会(佐野浩委員長)は
調査1件を審査し、継続調査
と決定した。
行財政の改革を推
進することに係る
諸問題の調査
審査に先立ち、当
委員会の活動指針と
するに調査項目(調査の
柱)を決定した。

行革大綱(素案)で質疑

行財政改革大綱(素案)、行財
政改革市民会議委員名簿の資
料2点が提出され、説明後、
質疑を行った。
大綱(素案)を公表し

行財政改革大綱(素案)、行財
政改革市民会議委員名簿の資
料2点が提出され、説明後、
質疑を行った。
大綱(素案)を公表し

行政報告

ペットボトル処理施設の建
設について報告が行われ、質
疑を行った。
ペットボトルの処理
能力はどのくらいか。
市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

市民への周知
の先に行いた
い。鋭意努力した
の。大綱について
の意見等は成案と同時に
出す。

本 会 議

(23・24日)

〈付帯決議採決結果〉

▼23日の本会議では、教育委員会委員に中川雅晴氏を固定資産評価審査委員会委員に江田巧氏をそれぞれ任命又は選任することに同意しました。



教育委員会委員 中川 雅晴氏



審査委員 伊田 巧氏

職員の期末勤勉手当を

01月分カットし付帯決議

6日に「職員の期末勤勉手当支給条例」が否決されたことに伴い、市長から支給率を01月分引き下げ21月とする新たな「職員の期末勤勉手当支給条例」が提案され質疑の後可決されました。また、「職員の期末勤勉手当支給条例」に関して議員から付帯決議が提出されあわせて可決しました。

付帯決議(要旨)

小金井市は、退職金を退職手当償の発行によって賄おうとするほどの財政危機にある。議員もすでに議員数の1名削減、行政視察の見直し職務加算の半減、9年度12月期末手当のカット等を実施してきた。一時金についても、執行の現状にかんがみ、執行に当たり、市民感情を十二分に斟酌し、9年度内に支給する一時金の支給率は、組合とで合意した確認書とおりになるよう執行することを決議する。

討 論

平成9年度東京都小金井市一般会計補正予算(第一回)

反対討論(要旨)

日本共産党 長谷川議員

第一に市議選後、初の定例会での補正予算であるが、市政への関心・要求が多く出された中で市民の声を聞き、無駄な支出を見直し、積極的な予算を組むべきであった。しかし、本補正予算は市民の要求に応えたものではなくむしろ住民サービスの低下を伴うものとなっていた。第二に学校施設管理の機械化の導入や可燃ごみ等の民間委託化において関係する市民への説明や懸念などを全く行わず、市民に不安や混乱をもたらしている。今後このようにすることのないよう、市民への合意を得る努力をするよう強く要望し反対する。(本人未提出のため事務局まとの賛成討論)

賛成討論(要旨)

市民派議員クラブ 野見山議員

学校の管理業務を直営から嘱託に機械化に変更すること、経費節約となり、財政再建へ向け一定の前進がはかられたことを評価する。しかし、市民にとってベストの選択になるかどうかは施行期間を設け、さらに改善してほしい。その点、避難所としての学校のあり方は、いまだ地域防災計画の策定が完了した中、市職員や嘱託職員などの役割が不明なまま、夜間が無人化されることは住民に不安を与える。市長は早急に地域防災計画を策定し、地域や学校関係者には話し合いや説明の場を設け、不安や疑問に誠実に応え、改善すべきは改善すること強く要望する。

反対討論(要旨)

市民派議員クラブ 若竹議員

反対に賛同し、職場環境・待遇向上を働く人々自身から求める労働運動を否定するものではないと申し上げておく。市内A事業所のボーナスは35歳58万円、B事業所は37歳67万5千円。一方市職員は35歳で80万4200円。一般より10歳で20万円高い。財政難の中で、市職員の22か月支給に素直に納得しない。財政難で市民サービスの足踏み状態、市政への市民の不満が町に溢れている。こうした市民感情に照らし、理解を得られないものでない。公務員の労働運動がある意味で民間の手本となる一面も認めつつ、なお今回は反対せざるを得ないと判断した。

賛成討論(要旨)

市民派議員クラブ 稲葉議員

今回の補正予算の歳入は庶務等充実し収入、歳出は学費等の削減による。今年度の対市交渉の中で一時金の年間支給率を財政改革の大きな問題点として、ごみ収集の委託や学費削減の機械化が実現した。可成りごみ収集が12台の廃棄車に36人、し尿収集に2人、予備員を含め約44人の職員がおり1人100万円とすれば人員費だけでも4億4000万円かかっていたものが、4月からの民間委託は1億3000万円です。また、学校整備も民間委託による機械整備の15倍の経費がかかっていたが、1校分の経費で小金井小、中全校ができることが必要不可欠である。市当局は現下の財政事情と市民感覚を深く考慮して一層の努力をしてもらいたい。

反対討論(要旨)

市民連合 篠原議員

年度内の歳入でやりくりできず、退職手当償を起こさなければならぬという過去経緯があったことのない情勢では、労使で妥結したなら議会慣行の範疇には納まらない。労使交渉の結論を尊重することも大変重要な事ですが議会の危機的な財政状況で他市と同じ手当を支給することには賛成できず、議会は納税者の代表として、このチェック機能を果たさねばならぬ。職員と苦しみ分かち合うために、議員案第11号を提案致しましたが、議会は市民感覚を反映した結論を目指さねばならぬと考えている。

賛成討論(要旨)

日本共産党 森戸議員

一時金や給与にかかわる重要な労働条件の議案は、労使の合意が大前提である。ところが市長は、労使間の合意をとりはずし、しかも自らの夏期の一時金を専決処分を行った。まさに議会を全く軽視した異例の措置であり、無責任と言わざるを得ない。今回の二、一か月に条例を改正することについても、一方の組合とは合意しておらず市長の提案姿勢が問われる。しかし、職員のくらしが成り立たなくなることもなくなり、苦渋の選択として賛成する。今後、市長は合意していない組合と話し合いを続け、以上合意の方向を追求されるよう要望し、賛成討論とする。

反対討論(要旨)

市民連合 渡辺(大)議員

新設された行政推進特委の議論の妨げになるので反対する。反対の理由の第一は、6月段階で年間の職員へのボーナス支給率が30か月以上という内容になっていることにある。昨年度分のペアア予算化でできていない上に、歳入欠陥も予想される中、許し難い。反対の理由の第二は、一定の年齢以上の職員に、職務内容とは無関係に、ボーナス支給額のアップを図る「年齢加算」制度を今年度いっばい継続する内容になっていることにある。このような、市民に理解を得られない制度は、一刻も早く見直すべきである。以上の理由によって、本付帯決議案に反対するものである。

賛成討論(要旨)

市民派議員クラブ 野見山議員

学校の管理業務を直営から嘱託に機械化に変更すること、経費節約となり、財政再建へ向け一定の前進がはかられたことを評価する。しかし、市民にとってベストの選択になるかどうかは施行期間を設け、さらに改善してほしい。その点、避難所としての学校のあり方は、いまだ地域防災計画の策定が完了した中、市職員や嘱託職員などの役割が不明なまま、夜間が無人化されることは住民に不安を与える。市長は早急に地域防災計画を策定し、地域や学校関係者には話し合いや説明の場を設け、不安や疑問に誠実に応え、改善すべきは改善すること強く要望する。

賛成討論(要旨)

市民派議員クラブ 稲葉議員

今回の補正予算の歳入は庶務等充実し収入、歳出は学費等の削減による。今年度の対市交渉の中で一時金の年間支給率を財政改革の大きな問題点として、ごみ収集の委託や学費削減の機械化が実現した。可成りごみ収集が12台の廃棄車に36人、し尿収集に2人、予備員を含め約44人の職員がおり1人100万円とすれば人員費だけでも4億4000万円かかっていたものが、4月からの民間委託は1億3000万円です。また、学校整備も民間委託による機械整備の15倍の経費がかかっていたが、1校分の経費で小金井小、中全校ができることが必要不可欠である。市当局は現下の財政事情と市民感覚を深く考慮して一層の努力をしてもらいたい。

賛成討論(要旨)

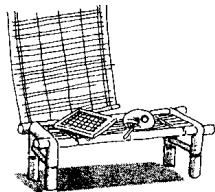
日本共産党 井上議員

第一に、特別職の歳費のあり方について、民主的な第三者により一時金や報酬については決めていくべきである。第二に、その額は市民の理解を得られる額でなければならぬ。第三に、議員の議会活動も十分保障する額を支給すべきで、以上三点が原則的な立場であるが、賛成に当たりの問題点を指摘する。議員、市長の役割加算と言われているものが10%あるが廃止すべきと考え、議員提案の中で議論を深めることになった。原則的立場はこの役割加算を廃止すべきだという立場であるが、少なくとも一歩前進と考える本案に賛成する。(本人未提出のため事務局まとの賛成討論)

賛成討論(要旨)

市民連合 小川議員

財政状況をどうするか、他市と比べてどこがちがうかということを特別委員会が議論していかないと議論が深まらない。各任・行政特別委員会では、全市の行政の仕組み、財政状況について議論が深まらぬと思っている。人、給与体系の問題にして最も低水準にしようというものが今市並みにしようというものが今マではないか。市民感覚と行政の感覚がかなりずれている部分がある。それを特別委員会の中で議論を深めることにより、行政の中でも認識が深まっていく。行政は普段からやるべきで、議論を深めて市民にアピールしていく必要がある。(本人未提出のため事務局まとの賛成討論)



議案・請願・陳情の審議結果

各会派の態度 ○賛成 ×反対 △退席 欠は欠席
会派名下の()は所属議員数

市民派議員クラブ(5)	日本共産党(5)	小金井市議会公明(3)	自由民主党(2)	自民クラブ(2)	社民・市民権(2)	市民連合(2)	市民自治(1)	生活者ネット(1)	行政改革の会(1)	議決結果
-------------	----------	-------------	----------	----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------	------

議案・請願・陳情名

付託委員会

説

明

第2回 臨時会 案件 (8頁のお知らせ参照)

平成9年度東京都小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第1回)	即決	歳入歳出予算の総額に、それぞれ3,948万円を追加し、予算総額55億5,238万円とするもの。	○	△	○2 欠1	○	○	○	○	○	×	○	○	☆ 原案可決
平成9年度東京都小金井市老人保健医療特別会計補正予算(第1回)	即決	歳入歳出予算の総額に、それぞれ5,248万1,000円を追加し、予算総額67億7,760万7,000円とするもの。	○	○	○2 欠1	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市立小金井第二中学校校舎改修工事(その3)請負契約について	即決	第二中学校校舎改修工事を施行するため、請負契約を締結するもの。	○	○	○2 欠1	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
小金井市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	即決	市の厳しい財政状況を踏まえ、平成9年6月に、市議会議員に支給する期末手当の加算率を1/2に減額するもの。	○	○	○2 欠1	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

第2回 定例会 案件

平成9年度東京都小金井市一般会計補正予算(第1回)	予	歳入歳出予算の総額に、それぞれ1,360万7,000円を追加し、予算総額315億2,960万7,000円とするもの。	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	☆ 原案可決
教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	即決	平成9年7月10日付で任期満了となる中川雅晴氏を再任するもの。	○2 △3	△	○	○	○	○	○	○	△	○	○	同意
固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて	即決	平成9年6月30日付で任期満了となる江田巧氏を再任するもの。	○2 △3	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	同意
平成9年6月に小金井市職員に支給する期末手当及び勤勉手当に関する条例の制定について	即決	小金井市職員に、期末手当基礎額に100分の170を乗じて得た期末手当と、勤勉手当基礎額に100分の50を乗じて得た勤勉手当を支給するもの。	×3 △2	△	×	○	○	○1 △1	×	△	×	×	×	☆ 否決
平成9年6月に小金井市職員に支給する期末手当及び勤勉手当に関する条例の制定について	即決	小金井市職員に、期末手当基礎額に100分の160を乗じて得た期末手当と、勤勉手当基礎額に100分の50を乗じて得た勤勉手当を支給するもの。	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
小金井市の行政及び財政の改革を推進することに関する調査	即決	特別委員会を設置して、調査するもの。	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
平成9年12月に小金井市議会の議員に支給する期末手当に関する条例	即決	市の厳しい財政状況を踏まえ、市議会議員としての姿勢を明確にするため、12月に支給する期末手当を0.2ヵ月減額するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決

小金井市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	総	国家公務員等共済組合法等の改正に伴い、用語等の整備を図るもの。
郵政事業の分割・民営化反対に関する請願書	総	国の郵政事業の現行経営形態を堅持するよう、意見書の提出を求めるもの。
私学助成の拡充を求める意見書採択に関する請願書	総	東京都の私立学校の経常費補助制度の堅持を求めるもの。
遺伝子組み換え食品に表示の義務付けを国に求める意見書提出についての請願書	総	国が遺伝子組み換え食品とその加工品の表示の義務付けを行うよう、意見書の提出を求めるもの。
地震災害等に対する国民的保障制度を検討する審議会の設置に関する陳情書 ※他に同様1件	総	国が自然災害被災者の住宅復興を促進する制度を創設し、阪神淡路大震災の被災者にも救済措置を取るよう、意見書の提出を求めるもの。
「未臨界核実験」など、あらゆる形態の核実験に反対する意見書採択に関する陳情書	総	アメリカの未臨界核実験計画の中止と、核実験反対、核兵器全面禁止・廃絶の国際条約締結実現を求める意見書を国へ提出するよう求めるもの。

可決・採択(全員賛成)

※表中「付託委員会」「議決結果」欄の文字は次の名称の省略です。

総 : 総務委員会
予 : 予算特別委員会
即決 : 委員会付託を省略し、本会議で採決したもの
可決 : 市長から提出された議案に対して賛成されたもの(否決は逆)
同意 : 市長から提出された議案に対して同意されたもの

※表中の☆印は、討論が行われたものを示す。

請願・陳情の執行・処理結果

議会が採択した請願・陳情を市長等が願意にそって執行・処理した旨の報告がありましたので、その内容を掲載します。なお、2人の市民から意見が寄せられましたので掲載します。

▼7 請願第6号

知的障害者のための法内施設設置を求める請願書
福祉会館内の福祉共同作業所は、将来的には法内施設への移行を、また運営は既存の法人やシルバー人材センター等を考えている。

▼8 請願第12号

文化センター建設に関する請願書
建設に当たり財政面や公共施設の再配置を考慮する必要があり今後とも議会のコンセンサスを得て結論を出したいと考えている。

▼8 請願第9号

文化都市小金井として皆さんの喜ぶ文化センターの早期建設を、お願ひ致します。
請願代表者 三古谷 吟宏

▼8 陳情第5号

五川上水に災害時の避難路となる人道橋の設置を求める陳情書
市として、人道橋が重要な役割を果たすものであることから東京都及び文化庁に対し人道橋の架設について要望していき

▼8 陳情第21号

第一小学校の西側校舎の建て替え時に、子どもと高齢者とのふれあいの場、デイケア・センターの設置を求める陳情書
施設整備計画は、本町二丁目に在宅サービスセンターB型、E型を平成10年

▼8 陳情第27号

新小金井街道の武蔵小金井駅と府中駅間の武蔵小金井駅と府中駅間の運行を求める陳情書
小金井市として新小金井街道経由のバス路線を強く要望し、現在京王帝都電鉄自動車部府中営業所と協議を継続している。

▼8 陳情第40号

買北町五丁目地域に子どもたちの遊べる公園の設置を求める陳情書
子どもたちの遊び場は、開発等がある場合要綱で一定の整備が進められている。現在、大規模開発の相談があり、このなかで一定規模の公園整備を指導していきたい。

あなたの声(請願・陳情)が市政に反映されました。

平成9年度事業として前原町三丁目目の国有地の買取りにより用地を確保し、(仮称)羅漢果公園として整備することが予定されている。●陳情代表者からの意見
陳情が採択され感謝致します。トイレ付き(仮称)羅漢果公園の設置を期待しています。陳情代表者 野崎 恒雄

平成9年度事業として前原町三丁目目の国有地の買取りにより用地を確保し、(仮称)羅漢果公園として整備することが予定されている。●陳情代表者からの意見
陳情が採択され感謝致します。トイレ付き(仮称)羅漢果公園の設置を期待しています。陳情代表者 野崎 恒雄

3 特別委員会を設置

今定例会では、次の3特別委員会の委員を選出しました。
◎は、委員長
○は、副委員長

ごみ問題調査特別委員会

目的：……ごみ減量及び終末処理対策に係る諸問題の調査をするため
◎和田 茂雄 ○若竹 綾子
篠原 照 小山 美香
野見山修吉 佐藤 義明
渡辺 大三 森戸 洋子
板倉 真也 渡辺 昭吉
鈴木 洋子 佐野 浩

中央線・駅周辺整備調査特別委員会

目的：……中央線連続立体交差化、南北交通難解消及び駅周辺開発に係る諸問題の調査をするため
◎長谷川博道 ○斎藤 康夫
小川 和彦 西岡真一郎
漢人 明子 稲葉 孝彦
小尾 武人 青木ひかる
中根 三枝 武井 正明
大島 龍男 井上 忠男

行財政の改革を推進する特別委員会

目的：……行財政の改革を推進するため
◎佐野 浩 ○鈴木 洋子
小川 和彦 西岡真一郎
漢人 明子 稲葉 孝彦
小尾 武人 青木ひかる
渡辺 大三 板倉 真也
渡辺 昭吉 井上 忠男

閉会中の委員会日程と引き続き審査する案件

中央線・駅周辺整備調査特別委員会

- 平成9年7月22日(火) 午前11時
- ▶中央線連続立体交差化、南北交通難解消及び駅周辺開発に係る諸問題の調査
 - ▶東小金井駅北口区画整理事業計画案の小金井市都市計画審議会への諮問を求める陳情書
 - ▶東小金井駅北口区画整理事業の地元で公開の話し合いを求める陳情書

議会運営委員会

- 平成9年8月19日(火) 午後1時
- ▶市議会議員の定数削減を求める請願書
 - ▶市政調査研究費の会計証拠資料である領収証を議会事務局で監査・保管・公開していただくことを求める陳情書
 - ▶情報公開時代に積極的に対応し、市議会のCATV放送・モニター放送を進めていただくことを求める陳情書

厚生文教委員会

- 平成9年8月26日(火) 午前10時
- ▶介護保険法案の見直しを求める意見書
 - ▶シルバーバス事業の存続を求める意見書
 - ▶重度障害児・者の通所訓練グループへの補助金の減額に関する請願書
 - ▶学童保育を必要とする障害児の全員入所を求める請願書
 - ▶肢体不自由児も安心して地域の学校へ通えるよう市内小・中学校の設備の改善を求める請願書
 - ▶あかね学童保育所の保育環境の早期改善を望む陳情書
 - ▶第6次教職員定数改善の早期達成と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情書
 - ▶小金井市公立保育園の障害児保育指定園拡大に関する陳情書
 - ▶たすけあいワーカーズ「はっとわあく」の家賃助成に関する請願書

総務委員会

- 平成9年8月20日(水) 午後1時
- ▶小金井市役所北町分室移転促進に関し、具体的な見直し及び敷地の見直しを要求する事に関する陳情書
 - ▶公共工事における適正な現場賃金の支払いを求める陳情書
 - ▶自治体発注の公共工事における「下請指導指針」の早期制定により、元請・下請関係の適正化と地元中小建設業者の育成をはかるための陳情書

ごみ問題調査特別委員会

- 平成9年8月28日(水) 午後1時
- ▶ごみ減量及び終末処理対策に係る諸問題の調査

行財政の改革を推進する特別委員会

- 平成9年8月25日(月) 午前10時
- ▶行財政の改革を推進することに係る諸問題の調査

議会運営委員会

- 平成9年9月1日(日) 午前10時
- ▶①次定例会(臨時会を含む)の会期及び会議日程等、議会運営に関する調査
 - ②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査
 - ③議会運営に関する議長の諮問事項について

お知らせ

平成9年第2回臨時会結果について

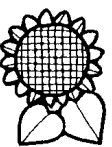
平成9年第2回臨時会は、5月16日(金)に開会し、市長から送付された議案3件と議員案1件が提出され、いずれも原案可決又は可決されました。

▼平成9年度東京都小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第一回)

▼平成9年度東京都小金井市老人保健医療特別会計補正予算(第一回)

▼小金井市立小金井第二中学校校舎改修工事(その3)請負契約について

▼小金井市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例



次の市議会定例会は
9月3日から開催予定です。

編集後記

改選後初の定例会で、夏期一時金支給条例が否決されるといふ初めの事態に、役所内の混乱はありましたが、市民の厳しい声も反映された結果ですが、今後納税者の代表として適正な採否を心掛けていきたい。(篠原記)

都議選の低投票率33%は猛暑のせい、それとも？

「棄権」と「白票」は大きく違う。次の機会では投票権利を大事にしてほしいと思う。9月は情報公開条例案審議予定。透明で使い易い条例にしたい。傍聴もぜひ！(若竹記)